産学官連携推進支援事業実施要領

目的	事業者等のニーズと県立広島大学の研究シーズの結びつきを支援し、経営課題の解決、新技術・新事業の創出を図る。
内容	県立広島大学との連携による調査・研究等の活動を支援する。
対象分野	<ul style="list-style-type: none"> ● 県立広島大学による専門的・科学的な成分分析及び効能の検証 ● 県立広島大学の有する研究成果，機能の活用 ● 県立広島大学の助言等を受けて行う新規開発の支援
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三次市内の事業者（三次市内に拠点を置く事業者を含む），研究グループ等で，三次商工会議所若しくは三次広域商工会の会員又はその関係団体 ・ その他，会長が特に認める者 <p>ただし，過年度に既に補助を受けている事業は除く。</p>
補助率	10 / 10
補助上限額	20万円
事業実施期間	交付決定日から1年間とする。ただし，会長が必要と認めた場合は，2年目に限り，継続して事業を実施することができる。
補助対象経費	旅費，謝金，共同研究費，委託研究費，事務経費，原材料費 その他，会長が特に認める経費
審査基準	三次イノベーション会議の趣旨に賛同しており，県立広島大学との連携が継続できると認められる事業
審査方法	三次イノベーション会議が設置するワーキンググループ会議において審査をおこなった後，会長が決定する。
義務	<ul style="list-style-type: none"> ● 県立広島大学に望む支援の内容を明記し，事務局へ提出すること。 ● 補助金の使途として共同研究費または委託研究費を必ず含めること。 ● 活動終了後，速やかに実績報告を行うこと。 ● 申請者は，申請の翌年度三次イノベーション会議が開催する発表会等で成果を発表すること。
補助金の返還	事業者の活動の内容が申請と相違しているとき，その他不正の行為が認められるときは，補助金の支給を停止し，補助金の全部若しくは一部の返還を求めることができる。